

## エリアC 東紀州サテライト東紀州教育学会でジュニアドクター育成塾 観察実験～科学とものづくり～を行いました！



科学研究に強い関心と潜在的な能力を持つ児童生徒を対象に、三重大学が中心となって5地域で開催してきたジュニアドクター育成塾は、今年4年目になりました。教育学舎で開催するエリアCでは、昨年度までに延べ15名が受講し、今年度の受講生は8名となっています。

7月3日(土)の講師は、前尾鷲市教育長の二村直司先生で、ネオジウム磁石を利用したガウス加速器の実験観察と、磁石と浮力を利用した「ウサギとカメの競争」の科学工作でした。

### 受講生たちの声・・・

磁石は、まわりのものに磁力を帯びさせるということが、とてもよくわかった。

実験の予測をして結果を見ると、目で確認できるので、しっかりと理解できた。

鉄球の衝突実験がおもしろかったしすごかったです。ネオジウム磁石が欲しいと思いました。

とっても楽しかったです。特に、科学工作などは大好きなのでうれしかったです。

二村先生の言っていたコケの観察実験がおもしろそうだなと思った。植物について自由研究をしようと思っているので楽しみです。

9/18の「星までのきよりを調べよう」が楽しみです。自由研究は「粘菌」について調べるつもりだから、尾鷲の森に粘菌がいるのか気になります。



## 東紀州の風、三重大学に届けています！～教育学舎より学部生・院生へ～



東紀州サテライト東紀州教育学舎から、三重大学の教職大学院生や教育学部生に向け、様々な発信をしています。榎本特任教授は、Zoomを通して大学院生に、高校教員としての経験の話したり、教員採用試験に向けアドバイスしました。萩野特任教授は、対面での大学院授業で、Zoomを使った神島中学校との音楽授業実践、特にスクラッチの拡張機能を使った曲づくり（音やリズム、楽器やテンポ、強弱が自由自在に組み立てられる方法）を紹介しました。2人は今年から教職大学院の実務家教員を兼務しています。

大野准教授は、Zoomを使って、東紀州での特色ある教育実践や複式学級指導等を紹介しています。中でも、教育学部教職授業「教育の方法と技術」では、「ICTを積極的に活用した授業実践や学習指導」についてオンライン授業を行いました。第2言語習得論の講義のあと、複式版の指導案を見ながら児童になったつもりで1コマ45分授業を受けてもらう授業体験、授業のふりかえりという流れです。45分の授業では、学生は、ブレイクアウトルームで4人に分かれ、”Hi.I'm Doraemon. I like dorayaki. I don't like mice. Thank you.”のように、プレゼンテーションに自分の情報を入れてグループ発表を行いました。学生たちの授業に対するふりかえりでは、学部生から高い評価が得られました。

# 熊野市「地域におけるIoTの学びの推進事業」に参画!

令和2年度から、熊野市の「地域におけるIoTの学びの推進事業」が行われています。

教育学舎は、企画の段階からICT機器の選定や事業内容の計画などにわたり、様々な形で関わってきました。「学びの推進事業」の一つである「メンター養成講座」は、放課後に子どもたちに「プログラミング」や「フォトムービー」を教える社会人を養成するものです。

「メンター養成講座」は、教育学舎の須曾野・大野・榎本・萩野の4人の教員が講師となってきました。この講座は昨年度末に終了する予定でしたが、コロナ感染拡大の影響で本年7月15日によりやく終了しました。

今後は、養成講座を終えたメンターが子どもたちを教え、教育学舎メンバーは必要に応じてサポートに入る予定です。

\*IoTとは、Internet of Things の略で、「モノのインターネット」と訳されます。モノがインターネット経由で通信し、制御できるという仕組み。



## トピックス

- ・大台町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、くろしお学園・尾鷲・木本・紀南高校を訪問し、通信の配布、挨拶、意見交換等を行いました。(2021年5月26・31、6月2・7・8・15日)
- ・鳥羽市立神島中学校へ、英語のZoom授業支援を行いました。(2021年5月31、6月4・28日、7月5・9・12・19日)
- ・熊野市立井戸小学校で、フォニックスの出前授業を行いました。(2021年5月31日、6月7・14日、7月5・12日)
- ・鳥羽市立神島中学校へ、音楽のZoom授業支援を行いました。(2021年6月1・8・15・22・29日、7月6・16日)
- ・熊野市立入鹿小学校で、英会話たいそうの紹介をしました。(2021年6月1日)
- ・熊野市立新鹿小学校で、フォニックスの出前授業を行いました。(2021年6月1日、7月6・13日)
- ・熊野市立木本小学校で、フォニックスの出前授業を行いました。(2021年6月3日、7月13日)
- ・東紀州教育学舎で、ジュニアドクター育成塾を行いました。(2021年6月6日、7月3日)
- ・尾鷲市立輪内中学校で、ICTを活用した英語の出前授業等を行いました。(2021年6月9日、7月8・14日)
- ・紀北町立相賀小学校で、英会話たいそうの出前授業を行いました。(2021年6月10日)
- ・御浜町立御浜小学校で、外国語の出前授業を行いました。(2021年6月10日)
- ・紀北町立赤羽小学校で、外国語の出前授業及び教員研修を行いました。(2021年6月16日、7月7日)
- ・木本高校で、サポート委員会に出席しました。(2021年6月23日)
- ・木本高校で、高大連携東紀州講座の打ち合わせ、ICT環境確認を行いました。(2021年6月28日、7月13日)
- ・尾鷲市立賀田小学校で、今後の取組について打ち合わせを行いました。(2021年6月30日)
- ・木本高校・尾鷲高校で、高大連携東紀州講座の事前説明を行いました。(2021年7月5・6日)
- ・熊野市立新鹿中学校で、フォニックスの出前授業を行いました。(2021年7月13日)
- ・熊野市交流センターで、熊野市IoTの推進事業のサポート講師を務めました。(2021年7月15日)



東紀州サテライト

東紀州教育学舎

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4  
三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)  
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015  
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp



熊野市立新鹿中学校で、初めて出前授業を行いました。

### 〈メンバー〉

東紀州  
教育学舎長：伊藤 信成  
専任教員：大野 恵理  
特任教員：榎本 和能  
特任教員：萩野 真紀  
プロジェクト  
教員：須曾野仁志  
事務補佐員：村井美恵子

\*プログラミング学習や外国語活動の出前授業など、ご希望の学校は、お気軽にご連絡・ご相談ください。